2019（令和元）年6月22日発行　岡山市中区平井一丁目14－1　山陽学園大学　地域マネジメント学部（取りまとめ澁谷）

山陽学園大学

地域マネジメント学部ニュース2019-06- 22号

農地･店舗を見学し、現地でワークショップ

地域実践Ⅲ和気町クラス第二報　6月15日

佐伯のナス･葡萄はビジネスと直結

太陽光で自動的にナスに水と肥料を供給する装置です。日が照ると水を自動供給、実に合理的です。

生食用のピオーネと加工用ピオーネでは育て方が異なります。加工用は和気の工場で製品に。佐伯･和気での1次･2次･3次産業の連携です。

現地でのワークショップです。第1回目(6/1)の見学で学修し教室でまとめたことを、片岡さん･長井さんの前で発表しました。

駅北･駅南の比較と駅北の振興

天籐さんがJA産直ショップへの出品状況を解説。品質･鮮度だけでなく生産者のブランドが価格に反映

銀行跡で週3日間開かれるENTER WAKE キッチンは健康に良い定食を提供。コンセプトは地産地消

和気でのワークショップも熱が入りました。駅北をいかに振興すべきか、大きな課題をいただきました。